

登録コード:MH222200 開講年度:2026		授業科目区分	専攻専門科目	必修
科目名	臨床医学総論【20M以降】 Clinical Medicine			
担当教員	矢崎 正英			
対象専攻/学年、講義期間、曜日・時限	検査技術科学専攻2年		前期	木曜・2時限
単位数、講義室	1単位	保健学科223講義室		遠隔授業科目
信大コンピテンシー	該当			
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素		授業の達成目標	
	MH20カリ・保健			
	保健・医療において生じている現象を分析し、健康問題を解決するために必要な科学的根拠に基づいた判断の進め方について理解することができる。		臨床検査・臨床生理機能検査施行が重要な役割を担っている疾患についてその成り立ちと概念を学び、疾患の診断・治療計画に必要な検査の進め方について主体的に考究することができるようになる。	
	MH25カリ・保健・検査、MH23カリ・保健・検査			
	基礎的・専門的な知識と技能 保健・医療専門職者に必要な幅広い教養と基礎的・専門的な知識・技能を修得し、さまざまな状況で活用できる。		臨床検査学を学ぶ上で必要不可欠な臨床医学の基礎について理解し、検査において活用できる。	
授業で学べる「テーマ」	健康長寿			
全学横断特別教育プログラム				
授業概要	本授業では、臨床検査・臨床生理機能検査施行が重要な役割を担っている疾患についてその成り立ちと概念を学ぶ。また疾患の診断・治療計画に必要な検査法についてその理論と根拠を学ぶ。 本授業は、担当教員の医療現場における内科医としての実務経験を活かして講義を行う。 本授業は、1年次に学んだ「生理学」、「解剖学」の知識を前提に学んでいくことになりま す。そして、本授業の内容は、4年次の臨床実習における重要な基礎知識となります。			
授業計画	第1回 (4月9日)臨床病態学、検査診断学総論 第2回 (4月16日)疾病の原因・症候と検査診断学1 (疾病の原因・症候・経過と転帰) 第3回 (4月23日)疾病の原因・症候と検査診断学2 (救急医療、患者心理) 第4回 (5月7日)認知症の検査、検査の注意事項、患者心理の心理と対応 第5回 (5月14日)認知機能の評価尺度、行動・心理症状の評価尺度、結果の解釈と評価 第6回 (5月21日)精神神経疾患 (認知症疾患を含む) 第7回 (5月28日)中間試験 第8回 (6月4日)神経疾患 第9回 (6月11日)腎・泌尿器 第10回 (6月18日)内分泌・代謝疾患 第11回 (6月25日)消化器疾患 第12回 (7月2日)中毒・感覚器疾患 第13回 (7月9日)膠原病疾患1 (原因と病態、検査法) 第14回 (7月16日)膠原病疾患2 (臨床的特徴と治療) 第15回 (7月23日)呼吸器、授業アンケート 第16回 (7月30日)期末試験			
授業の進め方	講義は主としてスライドを使用して行います。 能動学習による理解の深化を目指すため、質疑応答にも重きをおいて展開します。			
テキスト、教材、参考書	テキスト：病態学/臨床検査医学総論 (医歯薬出版) 参 考 書：内科学 第11版 (朝倉書店) なるほどなっとく内科学 (南山堂)			
成績評価の方法	期末試験・中間試験 (5月28日) の結果を総合的に評価し判定する。 中間試験・期末試験は100点満点とし、それぞれ40点、60点満点に換算する。 総計で60点以上を合格とする。			
成績評価の基準	成績評価の判定基準は以下の通りです。 90 - 100点：秀 80 - 89点：優 70 - 79点 良 60 - 69点 可 具体的な判定基準としては、授業で示した例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある (可)」，応用問題が解ければ「やや上にある (良)」，やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある (優)」，例題からは難しい応用問題が解ければ「卓越している (秀)」と判断します。			
事前事後学習の内容	事前学習：シラバスおよび次回講義用のスライドをよく読み、次回の授業内容を確認し，教科書を読んでおく。			

事前事後学習の内容	事後学習：ノートの整理をしながらよく授業中に深く掘り下げられた内容を復習し、授業内を確実なものとし、理解不足のところは次回質問する。 毎回の授業で、前回含め過去に講義した内容について幾つか質問するので、講義終了後はノートをよく復習しておいてください。 本授業の単位修得には45時間の学習が必要であるため、以下のような学習時間を必要とします。 授業時間30時間（2時間×15回）＋ 自己学習時間15時間（1時間×15回）＝ 45時間
学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	最新の医学的研究にも目を向け、research mindを持ってもらいたい。 質問への対応：矢崎正英 mayazaki@shinshu-u.ac.jp オフィスアワー：随時 保健学科中校舎4階 矢崎研究室